

## 福井県知事選挙および福井県議会議員補欠選挙の投票日に 当たっての福井県選挙管理委員会委員長談話

本日は、福井県知事選挙および福井県議会議員補欠選挙の投票日です。

申すまでもなく、選挙は民主主義の基盤を成すものであり、とりわけ地方選挙は身近な政治に対して住民が意見を表明する最大の機会です。

今回の選挙は、依然として厳しい社会経済情勢の中において、私達の暮らしや今後の福井県政を発展させるための方向性を決定する非常に重要な意義を有するものです。

福井県選挙管理委員会は、この選挙の意義を深く認識し、県明るい選挙推進協議会や市町と一体となり、「投票権 だれかにたくさず 自分から」をキャッチフレーズに、投票率向上と明るい選挙の推進を目指して各種啓発活動を実施してきました。

特に、今回の選挙では、商業施設や移動式のもの等を含め、県内60か所に期日前投票所を設置して、制度のさらなる利用促進を図るとともに、SNSや動画サイトを活用するほか、子連れ投票を推進するキャンペーンをすべての投票所において実施するなど、若者を中心に幅広い世代に対して、投票参加を積極的に呼びかけました。

有権者の皆様におかれましては、今後の県政を託すリーダーを選ぶ今回の選挙が、県民の生活に直接大きく関わってくるものであることを十分認識され、自らの大切な一票を投じられるよう切望いたします。

また、各市町選挙管理委員会におかれましては、衆議院の解散に伴い、27日の公示を目前に控え、準備が本格化する中、期日前投票をはじめとする事務に御尽力いただいていることに、心から敬意を表します。

つきましては、引き続き細心の注意を払って、本日の投票事務および開票事務の管理執行に当たられるよう、お願いいたします。

令和8年1月25日

福井県選挙管理委員会  
委員長 吉川 奈奈